

各 位

中野区保健所長

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の平成30年第43週(10月22日～10月28日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正される場合があります。

記

1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
- ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)
- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第42週)
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第41週・抜粋)

区内定点よりの調査票通信(43週速報)

- ・インフルエンザA型3人(若宮定点)。
- ・流行性角結膜炎は娘から父への家庭内感染です(眼科・新井定点)。

コメント

- 感染性胃腸炎の定点報告数が増加に転じています(40人、定点当り6.7人)。
- ノロウイルス等による感染性胃腸炎にご注意ください！
10月25日、東京都福祉保健局より、今冬のノロウイルス等による感染性胃腸炎についての注意喚起がありました(プレス発表)。
例年、11月から2月にかけての時期は、保育所や幼稚園、高齢者施設などを中心に腹痛、下痢、嘔吐を主な症状とする「感染性胃腸炎」の集団感染が多数報告されています。特に、集団感染が危惧される各施設においては、施設の衛生的管理などに注意し対策を行ってください。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点報告数はやや多い状態が続いています(18人、定点当り3.0人)。
- 手足口病の患者報告が続いています(13人、定点当り2.2人)。
- 今週、2類の全数届出として結核が報告されました。患者さんは20歳代の男性(接触者健診による無症状病原体保有者)です。
- 今週、5類の全数届出としてカルバペネム耐性腸内細菌感染症が報告されました。患者さんは80歳代の男性で、肺炎の症状があり喀痰培養から耐性エンテロバクターが検出されました。
- 今週、5類の全数届出として百日咳が3人報告されました。患者さんは7歳女兒、20歳代の女性、および50歳代の男性で、持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦等があり、それぞれ咽頭拭い液によるLAMP法、ペア血清でのIgG抗体価の有意上昇、血清IgA抗体価の高値により検査診断されています。
- 今週、5類の全数届出として風しんが2人報告されました。患者さんは30歳代の女性、および40歳代の男性で、発熱、発疹、リンパ節腫脹と結膜充血、関節痛等の症状があり、血清IgM抗体の検出と咽頭拭い液によるPCR検査陽性により確定診断されました。ワクチン接種歴は不明、都内での経路等は不明です。

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	39週	40週	41週	42週	43週	2018年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
二類	ラッサ熱						
	急性灰白髄炎						
	結核		2	5	5	1	67
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)						
	鳥インフルエンザ(H7N9)						
	コレラ						
	細菌性赤痢						1
三類	腸管出血性大腸菌感染症		1		4		9
	腸チフス						
	パラチフス						
	E型肝炎						
四類	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎			1			13
	エキノкокクス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群(※注)						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発疹チフス						
ポツリヌス症							
マラリア							
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症			1		1	6	
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※注: 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	39週	40週	41週	42週	43週	2018年 報告数
五類	アメーバ赤痢	1	1				4
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)		1				2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					1	6
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病						2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1
	後天性免疫不全症候群	1					9
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症			1			2
	水痘(入院例に限る)		1				2
	先天性風しん症候群						
	梅毒			1	1		19
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
百日咳		1	2		3	46	
風しん	3	2	1	4	2	25	
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	39週	40週	41週	42週	43週	2018年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	1	2	2	2	3	3190
小児科	RSウイルス感染症	16	6	5	6	4	167
	咽頭結膜熱	1	2			3	70
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	17	11	23	18	908
	感染性胃腸炎	33	22	23	42	40	1452
	水痘		1	3			107
	手足口病	25	28	7	10	13	183
	伝染性紅斑	3	11	5	2	7	157
	突発性発疹	2	5	8	6	5	215
	ヘルパンギーナ	4	2	4	4	2	198
	流行性耳下腺炎	1			2	2	44
	不明発疹症						9
	MCLS(川崎病)						4
眼科	急性出血性結膜炎						
	流行性角結膜炎		1	1	3	2	23
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2